



新潟県立長岡工業高等学校同窓会東京支部会報

# 東京支部だより

第 11 号

〒145-0064

東京都大田区大泉町 1-18-32

発行人：支部長 樋口 昭

編 集：会報編集委員会

## ご挨拶

支部長 樋口 昭 (E29)

「卯の花の匂ふ、垣根にほととぎす 早も来鳴きて」の唱歌を思い 浮かぶ爽やかな初夏となりました。会員各位におかれましてはご壮健のこととご推察いたします。平素、同窓会東京支部の発展にご支援、また母校創立 110 周年記念行事等、ご協力を頂き、お礼申し上げます。

昨年は母校 110 周年を期に同窓会組織を任意団体から「一般社団法人」と成りより強化充実され、記念行事も盛大に行われ意義深い年で有りました。その余韻は今だ覚め非ず。東京支部第 35 回総会を 7 月 6 日(土)に 昨年と同じく上野「オーラム」にて行います。本年は 110 周年記念の思い出等、話題の多い総会で有ります。会員各位「お誘い合せの上」多数のご参集をお待ち申し上げます。併せて年会費の納入等、格段のご協力をお願い申し上げます。「世代がつながる、心が結ばれる、同窓の絆は永遠に」の基に同窓会は役員等の特定の者のものでは無く、会員共有のものです。役員諸氏は同窓会の共通の価値観の創造に組織的に鋭意努めおります。本年もまた郷土芸能など 楽しい催しものが計画され 郷土色豊かな総会と成ります。東京支部の活性化に更なるご支援ご協力をお願い申し上げます。会員各位の益々のご健勝ご活躍をご祈念申し上げます。



## ご挨拶

副支部長 星野 弘明 (C30)

同窓会東京支部会員の皆様には恙なくお過ごしのことと拝察申し上げます。

会員の皆様のご協力により、昨年の東京支部総会を盛大に、和やかに実施できましたこと、深く感謝申し上げます。また各同好会諸氏はそれぞれの趣味を通して懇親を図り、支部活動の活性化に貢献していることは素晴らしいことと思います。

今年は平成 25 年(西暦 2013 年)で、私の卒業は昭和 30 年(西暦 1955 年)でした。卒業後 58 年が過ぎ去り、今更ながらその時間の多さを思い、それにもまして同じ校舎で時間を共にした東京支部諸氏が種々の活動を実施されていることは素晴らしいことと思います。因みに私の長陵 36 号は昭和 29 年 1 月に発行された記録によると題字『長陵』は松岡譲氏にお願いしたものでした。当時在籍された先生は 50 名、実習助手は 18 名でした。つたない記憶をたどり先生の愛称を記しますと、まず金ちゃん、目白、電猫、いつひつひ、達公、イヨマンテ、ダッシュ、ソース、河童、天井、猛獣、銅像等。同窓諸氏はまだ他をご存じかもしれません。しかしながら、とても優秀な先生であったと思います。ご無礼のほどは私があので謝ります。今にして思えばあの自由な思想、物の考え方はあの集団のなかで培われたものと思います。同窓諸氏に今後も色々なご支援をいただきながら樋口支部長を補佐して同窓会の発展に努力して参ります。

終わりに会員各位のご健勝をお祈り申し上げます。



## 東京支部役員登場

### ときどき、ふるさと

幹事 宮田 隆 (E32)

出身は小千谷の町中、関東に出て、すでに4倍を超える時が過ぎました。当時の通学は下駄履きで、春先は信濃川に架かっている残雪の旭橋を渡り、冷たさをこらえながら駅へ向かったことが思い出されます。埼玉の行田市（のぼうの城の舞台です）で、自治会や公民館の事業などにに関わりながら、健康維持のために畑を少々やっています。

さて、断り下手が災いして学年幹事を引き継いでかなりになります。参加者が増えるように、つてを頼って総会・懇親会のPRをしています、なかなか実績が上がリません。諸兄の同窓会についての思いも様々でしょうが、多感な頃を共有した仲間として、ふるさとを思い出しながら、また、学校や生徒の活動状況を聞いたり、アトラクションなどを楽しんで頂き、ついでに仲間と二次会に流れるなど、昔とこれから思いを馳せるのは如何ですか。

総会担当として、七夕のように、年1回を、心待ちにして頂けるように、役員の皆さんと一緒に頑張ってゆきたいと思ひます。皆様、どうか、総会に足を運んでください。損はさせません！！



### 同級生の絆

幹事 杉本 楯夫 (E36)

新潟県の一番西に位置する青海町出身、昭和36年電気科卒の杉本楯夫です。四尺玉花火の打上げで知られる小千谷市片貝に3年間下宿し、今は廃線となった魚沼線に乗り通学しました。卒業の年豪雪で魚沼線が不通となり、片貝駅から来迎寺駅迄往復歩いたのが今では懐かしい思い出です。

E36には当時全校生で唯一の女子生徒、平澤（旧姓外山）さんが在籍していました。このためでは有りませんが、同級生の繋がり即ち絆が強いことです。このことは、2年毎に開催の同級会を昨年（平成24年10月）横浜で「E36古希記念同級会」と称して行いましたが、新潟県在住者はもちろん九州や京都の遠方からも駆けつけ約71%の出席率で盛大でした。

長工同窓会東京支部総会の出席人数も毎年10人前後と多いことも強い絆のあらわれだと思ひます。また支部の登山同好会（LMC）、コーラス部（LGC）の中心メンバーとなり活躍しています。これ以外にも桜の花見、芋煮会等の行事を同級生が企画・実施し絆を強めています。今後共、長工同窓会東京支部発展に微力ながら努めてまいります。宜しくお願い致します。



## 母校110周年記念事業報告

### 創立110周年の記念式典・祝賀会に参加して

理事長 高坂 五郎作 (E31)

会は11月3日（文化の日）にホテルニューオータニ長岡 NCホール・白鳥の間で午後1時より開催されました。参加者は全体で約340名、当支部からは樋口支部長、並木顧問以下役員を含む会員が20数名参加して会を盛り上げました。式典会場は寒さに閉口した100周年式典の学校の講堂とは違い、ホテルのこともあり快適な中で予定通り進行しました。開式の後、国歌斉唱、物故者への黙祷、馬場会長の挨拶に始まり、各賞の表彰、祝辞、祝電の披露、校友会長（女生徒）の「よろこびの言葉」があり、校歌斉唱、閉式の辞で終了しました。

続いて記念講演に移り、松岡達英さん(E38)の「昆虫たちと自然は人間社会に何を教えているか」をテーマに、これからの社会の在り方を絵に描きながらの話があり、興味深い内容でした。松岡さんは市内を流れる柿川近くの川崎町で生まれ、子供の頃から川の昆虫、魚などに興味を持ち、卒業後就職したが昆虫への関心を捨てきれずに中途退社し、独学で勉強され、昆虫等の自然科学について国内外を廻り取材した豊富な経験を基に絵本を多数出版され、数々



## 会員だより(平成 24 年度 70 歳表彰者)



今年は2名の方が70歳表彰を受けられ、代表して杉本 久栄様にご執筆頂きました。これからも健康にご留意され、益々のご活躍を祈念致します。

杉本 久栄 様(E35)  
久保 正勝 様(E35)



### 古希の祝いを頂いて

杉本 久栄 (E35)

昨年、古希の祝いを頂きました。いつの間にかそういう歳になったようです。思い起こせば、入学試験の日が大雪で、電車が遅れ、試験時間に間に合わず、別室で入試を受け、入学式の日には盛田校長の諸君を紳士として扱うとの挨拶にビックリし、電車(当時は汽車と言っていました)に1時間半乗り、長岡駅から下駄を鳴らしながら長工街道を30分歩いて通った3年間。あれから50年以上の年月が流れました。3年間の生活だけの仲間と今もって仲間としてお付き合いをさせて頂いている。そして同窓会、先輩、後輩と親しくお付き合いさせて頂いている、不思議な気がします。やはり、青春の賜物でしょうか? これからも良き仲間としてお付き合いさせて頂ければ幸いです。



### 東京新潟県人会 新年祝賀会に参加して

支部長 樋口 昭 (E29)

昨年、母校110周年を契機に又、県人会館の利用の経済的効果から「東京支部の団体」で東京新潟県人会に入会致しました。県人会の規則で団体の代表は自動的に県人会の理事に就任致しました。県人会より東京支部へ強い要請でH25-1/19日、文京区の椿山荘での新年祝賀会に7名で出席致しました。来賓は泉田祐彦 知事を始め 国会議員、各市町村長、著名人等225名を含め総勢770名の出席で有りました。学校団体は長工同窓会東京支部だけで有り、7名の出席で「一般社団法人 長工同窓会」の名声を博し、威厳を示す事が出来ました。同郷の人800名弱が一同に会した事はこれ正に雪国越後の互助の精神であり郷里の太いふとい「絆」で有ると思います。宴会後半の佐渡おけさの「輪踊り」等は実に壮観なもので有り感動致し、我が東京支部もかく有りたいと思う次第で有りました。



## 同好会活動報告

### 登山同好会 (略LMC)

隊長 樋口 昭(E29)  
代表 櫻井 明(E36)

平成 24 年度の活動結果を報告します

1月 新年山行 (高尾山)、2月 万座スキー、3月 観桜会 (上野公園)、  
4月 守門岳大雪庇ツアー、8月 夏合宿 (富士山)、  
9月 北八ヶ岳 (蓼科山)、 10月 芋に会 (桜ファーム) 及び、  
長工新道 110 周年記念ハイク、 12月 忘年山行 (御岳山)

夏合宿 (富士山) の概要

一般的には、5合目までバスで行き、登りますが、われらは吉田口1合目の浅間神社を基点とした長く厳しい昔道をたどって登頂を果たしました。幸い天気晴朗、翌朝には荘厳なる御来光を拝み無事登頂、日本一の富士山を楽しんできました。尚、今年から川澄リーダーが新潟に移動したことより、代表は、櫻井リーダーに変わりました。



### 散歩クラブ

幹事 小島 洋 (e37)

7月22日の暑気払い散歩と11月17日の江の島散歩の2回を行った。暑気払い散歩は涼を求めて、葛西臨海水族園を見学し、水上バスでお台場に行き、フジテレビで開催されている『お台場合衆国』を見物した。水族園ではきれいな南の海の魚からこれが水中生物かと思わせるシードラゴンなどを見て驚く。水上バスは新名所の東京ゲートブリッジを間近に見ながら潮風に吹かれてお台場に向かう。『お台場合衆国』では人の波に飲み込まれながら『たまはち』見物を行った。

江の島散歩は生憎の風雨の中、辺津宮、中津宮とまわり、参拝した。昼食は相模湾名物の生しらす丼と刺身を摂る。しらすの量もたっぷり美味しくかった。午後になると雨もさらに酷くなり、奥津宮、江の島洞窟見物は中止して帰途につく。途中に江の島大師に立ち寄り、中国の仏画刺繍展を見学し、その緻密さに驚く。



### ジョギング同好会活動報告

世話役 成田 修(M44)

平成 25 年 3 月 3 日(日)、風もそれ程強くなく、好天の中で第 21 回目のジョギング同好会の参加大会である第 31 回三浦国際市民マラソン大会に参加しました。競技参加者は 5Km の部で堀氏 (W-40)、加藤氏 (C-40)、10Km の部で小嶋氏 (C-37)、成田 (M-44) の 4 名でした。また、応援参加者として顧問の並木様、副支部長の星野様他、先輩諸氏総勢 7 名の参加を頂き、11 名で盛大に実施できました。今年は風も弱く絶好のマラソン日和となり、主催者も「今年は好成績が期待できるのでは・・・」などとアナンスしていました。しかし、例年どおり、当ジョギング同好会の競技参加者 4 名は楽しく走ることを第一に完走したようです。足に一寸だけ自信のある方は是非、競技参加者として、ノミネーションに自信のある方は応援参加者としてのご参加をお待ちしております。



第4 (3回) 東京支部ゴルフ同好会 新緑薫る(秋晴れ)の房総に有志集う 幹事 山川 昭男 (E33)

第4回コンペが2013年4月23日(第3回2012年10月16日)房総半島東京湾カントリークラブに同好の勇姿16名が参集して盛大に開催された。爽やかな新緑の晴天に恵まれ、丘陵の長浦コース、久保田コース36ホールに新ペリアで普段培ってきた技を競いあった。アップダウンと変化に富んだコースにOBあり、トップ・ダフリ・チョコと苦戦もすれど、そこは長工同窓、昭和20年卒から46年卒までの先輩後輩、初顔合わせの組み合わせにもすぐに和気藹々とプレーを堪能。表彰式は田原会長のねぎらいのご挨拶に続き、楽しいムードで反省も盛り上がった。成績は新ペリアのためか実力者が3度目の優勝をかざった。



優勝 ; 関武一 (37e) GROSS85、NET74.2、準優勝 ; 石田富平 (42M) NET75.6 (3回 ; 優勝関武一 (37e) GRO86、NET71.6、準優勝土田弘明 (29E) NET73.0)

解散後の長浦駅前での2次懇親にJR、アクアラインバス組10名が参加、これが本番と思うほど大いに盛り上がった。次回からは今までのスコアからハンデを決めハンデキャップ戦とすることに決定。第5回は10月22日(火)同一コース予定、皆さんの新規参加をお待ちしております。ご希望の方は幹事山川昭男 (33E) E-Mail ; [a-yamakawa@mh.point.ne.jp](mailto:a-yamakawa@mh.point.ne.jp) までお願いします。



### コーラス同好会紹介

勝沼正敬 (E36)

私達のクラブの正式名称は、Liberty Glee Club。略称は、LGC (エル・ジー・シー) と呼ぶ男声合唱団です。支部総会において、過去3回歌声を聴いていただきました。

2012年暮れ、部発足からご指導いただいていた先生が都合で一時離れられることになり、部長の私にリードするようにとの重責を申しつけられました。力不足ながらも、存続できるよう努めて参ります。

練習は月1回、部員がなるべく大勢出席でき、練習会場が確保できた日が練習日になり、毎回メールで詳細が伝えられます。

練習後はカラオケに行くことが恒例になっており、少し酒など飲みながら部員同士のコミュニケーションをとりつつ、練習の成果を楽しく発揮しております。歌好き・酒好きの方、ご参加ください。そして練習をリードしてもらえる方も、募集しています。



### 支部ホームページのご案内

広報 HP担当 杉本 久栄 (E35)

当ホームページは2007年9月の開設以来、今年で6年目となります。内容は会員相互を結ぶものでイベントや、会員の皆様からの情報があつた時には随時更新をしています。

また、毎年の総会・懇親会のお知らせ、総会・懇親会の模様、同好会の活動状況、会員の皆様、学校長や本部長からの投稿等も掲載しています。

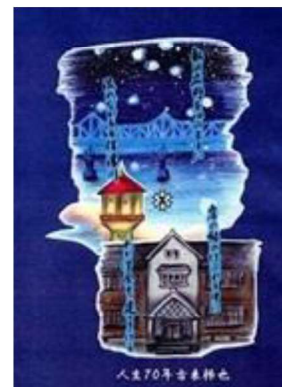
なお、会員の皆様が開設しているホームページもリンクしていますので、ぜひご覧ください。皆様からの情報があれば即掲載いたしますので、同級会、関東地区での仲間の情報、ご意見等をメールにてご連絡ください。

●URL は次の通りです。ネットで[長岡工業高校同窓会東京支部](http://choko-tokyo.sakura.ne.jp)と検索してもヒットします。

●ホームページ作成・更新をお手伝いいただける方を募集しています。是非ご連絡ください。

URL : <http://choko-tokyo.sakura.ne.jp>

連絡先 : [kjsugimoto@gmail.com](mailto:kjsugimoto@gmail.com)



平成 24 年度総会報告(写真集) 平成 24 年 7 月 7 日



受付風景



越の広野を ~ ♪♪



支部長挨拶



来賓祝辞



副支部長挨拶



演奏



懇談風景



懇談風景



若波会による佐渡おけさ



皆も一緒に輪になって



楽しく ♪



**支部総会には校章バッヂをつけて参加しよう。**

支部では校章バッヂを準備しました。総会の受付時に、参加者全員に無償でお渡しします。全員着用のうえ、総会・懇親会に出席願います。来年以降の総会・懇親会にも着用をお願いしますので、今年の総会・懇親会終了後、各位保管してください。



- 東日本大震災、あれから早2年がたちました。巨大津波で亡くなられた方が約 16,000 人、今だに行方不明の方が約 2,700 人、避難・転居者が約 315,000 人と、いかに信じられない巨大な災害であったか数字が語っています。被災された方、今だにふるさとに帰れない方達の心境を思うと心が痛み、早い復興を願うばかりです。(TH)
- 母校創立 110 周年おめでとうございます。事前準備に当たられた母校役員の方々や当支部の方々のご苦勞や記念行事に参加された方の盛り上げ等々が今回の支部だよりの記念事業報告の記事から伝わってきます。当支部の総会も今年で第 35 回目となります。母校の発展を願うと共に在籍した当時や友を懐かしみ、おおいに語り合い、楽しく、賑やかな会でありたいと思います。各学年のクラス会時や旧友とお会いしたときには是非、総会に誘っていただきたくお願い申し上げます。(TH)

同窓会活性化のため、編集や記事に関する皆さんのコメントをお待ちします。(編集委員一同)

編集委員コメント宛先 : 小島 洋 (TEL & FAX : 042-648-7250, E メール k-hi64@tbz.t-com.ne.jp)  
長谷川 隆 (TEL & FAX : 0466-44-7886, E メール ghg00712@nifty.com)

